

はがの文芸

サークルなどで活躍されている皆さんの作品をご紹介します。

短歌

新たな春をむかえる玄関に
侘助一輪生花に添える

丸山 芳江(祖母井)

七草の粥を持つ手の温かき
子等も帰りて広き食卓

佐山 美代子(下高根沢)

俳句

野地蔵の前垂れ替へて針供養

大村 かし子(下高根沢)

寒風へ頬を真赤にボール蹴る

見目 トキ子(東高橋)

川柳

躓いてやつと世間を知りました

駿河 富夫(稲毛田)

何事も鶴呑みにするな裏がある

小林 正孝(祖母井)

玄関を開ければ初日の射し込みて
光の温み絨を包めり

岡田 ツヤ子(西水沼)

冬枯れの木立ちの枝は清々し
踊り踊りて青空の中

森山 英子(宇都宮市)

春泥を歩み寄りたる父母の墓

小林 馨(東高橋)

買初や骨董市をひと巡り

小林 元子(東高橋)

霜柱田の面に欲しい南風

古川 栄(北長島)

アイドルを追いかけテレビ変える母

吉住 弘子(祖母井)



芳賀町人発見!

アイリッシュユハープ奏者
阿久津 瞳さん(29歳・西高橋出身)

阿久津さんがハープに出会ったのは22歳。ジブリ映画「借りぐらしのアリエッティ」の主題歌を歌うセル・コルベルさんが、ハープを弾きながら歌う姿に感銘を受け、興味を持ちました。それまで楽器を習ったことはありませんでしたが、ハープは初心者でも想像していたより簡単に弾けたそうです。

大学卒業後は、ハープを習いながら自然ガイドとして働いていましたが、ハープをもっと深く学びたいと、25歳のとき単身でアイルランドに1年間留学しました。アイルランドの伝統音楽に触れながら2人のハープ奏者から指導を受け、またストリートミュージシャンとしても活動していました。さらに居合道の経験があったので、現地の人に教えていたそうです。アイルランドでの生活は外国の自由な風習を肌で感じながらも、日本の良さや日本人としての誇りを再認識できたそうです。

「今後はハープという楽器を弾くだけでなく、大学で森林科学を学んだことや自然ガイドでの経験を生かし、森と関連したイベントや講演会を行うことで、皆さんに森について知ってもらえるような普及活動にも力を入れます。さらに大切な資源である木を利用して手作りのハープを作ってみたい」と話す阿久津さん。これからも目標に向かって頑張ってください。



▲街角で演奏する様子(アイルランドにて)



▲現地の人とセッション(アイルランドにて)

野菜ソムリエ NAOMI のイチゴ! 旬野菜

イチゴ (バラ科イチゴ属)

「いちご王国・とちぎ」と呼ばれているように、栃木県はイチゴの生産量50年連続1位となりました。栃木県には日本で唯一のイチゴを専門とした「いちご研究所」があり、おいしいイチゴを届けるため新しい品種の育成や栽培技術の開発に取り組んでいます。いちご研究所は今年、白いイチゴの新品種を開発しました。

イチゴは、やさい?くだもの?どっち?違っていてなんだろう??

野菜: 田畑で作られる「草本類」
果物: 収穫可能な永年性作物「木本類」

イチゴは木にはならず田畑で作られる草本類なので、野菜に分類されます。メロンやスイカも同様に「果実的野菜」です。

●イチゴのフルーツサンド

材料 イチゴ 3~4個
キウイフルーツ 1/2個
クロワッサン 1個
パセリ 適量
ホイップクリーム 適量
カスタードクリーム 適量

作り方 ①クロワッサンに切り込みを入れる
②①にカスタードクリームを塗る
③ホイップクリームを絞り袋に入れ、①の切り込みに入れる
④イチゴは水洗いをして水分をふき取り、好みの形にカットする
⑤②に④をはさんでいく
⑥キウイフルーツの皮をむきカットし、⑤にはさむ
⑦さらに果物の上にホイップクリームをのせ、パセリを飾る

わが家のオンリーワン

あなたのかわいいペットを紹介します。



スマッシュくん(MIX・15歳・オス)
桑木 玲子さん(芳志戸)

スマッシュくんは15歳のおじいちゃん犬。少し耳は遠いようですが、おとなしくて優しい性格です。テニス好きな家族と同様、スマッシュくんもテニスボールがお気に入りです!

●応募方法 情報広報係へご連絡ください。
●必要事項 動物:名前・動物の種類名(例…柴犬、三毛猫)・性別、飼い主:氏名(フルネーム)・住所(大字のみ掲載します)・電話番号(掲載はしません。掲載事項に関して確認が必要な場合、係からご連絡します)

企画課情報広報係 ☎028(677)6099

あなたの声を聞かせてね!
お便り待ってます!

●身近な出来事や町に関する要望・意見

高松イクさんからの投稿

1月20日(土)町民会館で「ひとつくり・地域づくりの素敵な未来」と題して辻英之さんによる生涯学習講演会が行われました。長野県泰阜村は国道も信号もない「絶望的な山村」。移住当初はよそ者扱いされたが、村人の協力を得ながら教育の産業化に成功。活動のメインは小学校高学年から中学生を受け入れ1年間の共同生活をする「山村留学」で、循環型の村の暮らしを体験させることだそうです。自然を思う昔の生活に共通しており意味深い講演でした。

「都会から 山村留学ストーリー」

水沼英一さん(東高橋)おすすめ! 居酒屋 助さん

80種類以上の日本酒をそろえています。夜の居酒屋だけでなくランチのネギト口丼や唐揚げ定食などもおすすめ☆今の時期限定で豚バラ醤油鍋ランチがありますよ!

<Data>
芳賀町祖母井772-1
☎028(612)4591
11:00~14:00(ランチ)
17:00~23:00(ディナー)
日曜日定休、その他不定休あり

▲豚バラ醤油鍋ランチ



右上/早月さん(稲毛田)
左上/高松イクさん(下高根沢)
左下/鈴木モコさん(西高橋)